

発行所

特定医療法人五省会西能病院

〒930 富山市五福1130

TEL (0764) 41-2481(代)

発行人 西能 正一郎

# 五省会ニュース

## 車椅子の松下さんが運転免許を

両手足が不自由な松下英勝さん（五一）は大阪市生野区田島六丁目11-12、サンシャイン田島103号室Ⅱが、普通自動車免許試験に合格、オートマチック車（アクセル、ブレーキは手動式）の免許証を取得した。さきにワープロも習得し、社会復帰を目指す松下さんに、西能理事長、西能院長はじめ職員らが「マツちゃん、がんばれ」の寄書きで励ました。

### 社会復帰へ、がんばれ

#### 病院職員が寄書きで激励

松下さんが運転免許を習得したことを、西能理事長への便りで

知った看護部副部長の金谷智恵子さんが、「ご存知の松下さんが、身も心も大きくはばたいてきた」と

震災のボランティアに参加できず、僅かな義援金で参加するしか

ないのです。どうすれば被災地へ行けるか。

「免許証を取る」。そして自分で車を運転して、いつの日か必ずボランティアに参加しようと考

え、自動車教習



スクールバス横の松下さん

松下さんは、運転免許について次のように思っておりました。松下さんは、運転免許取得をいたつた動機について次のように思っておりました。

「車椅子で足手まと大震災のボランティアに参加できず、僅かな義援金で参加するしか

ないのです。どうすれば被災地へ行けるか。

「免許証を取る」。そして自分で車を運転して、いつの日か必ずボランティアに参加しようと考

え、自動車教習

て運転免許証を取得しました。頑張っている人生に拍手をくりました。

西能理事長は、「マツちゃん、がんばれ」の寄書きで励ました。

西能正一郎

&lt;p

平成7年7月26日

# 戦後五十年 原爆・犠牲感

黒川幸男

戦友と「燃料タンクの爆発か?」等と話して死の町と化した広島  
これは、衝撃波による津波でした。  
これは只ごとでは無いため、広島で大きな異変



原子爆弾が投下され、一瞬にして死の町と化した広島

戦局が急転

九日長崎に

南西の風情

か無風に近いものでし

い通りで

報道されて

いたのでし

た。広島の

惨状は戦後

二度二分

湿度七七%

原爆投下、

正義と民主主義の名

罪で日本を断罪した國

つていています。

これは、広島、長崎の

犠牲者の悲慘を忘れ、

西能

## 早めた戦争終結

米大統領の放言に憤慨

は正しい判断である。

と放言しています。

これは

正義

と民主主義の名

の

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

と

石川県手取フイッシュユ  
ランドー・ヘレクリエー  
ション。参加者は百二  
十五人。

十二日、十五日＝北  
陸警備保障の五十二人

が二回に分けて検診。

痴漢退治を

「レディースガード  
交番」の愛称で親しま  
れている富山署の五福

電話教室で  
マナーの向上を  
二十二日、二十三日  
接遇改善委員会は、  
電話応対マナーの向上  
のため、電話教室を開いた。  
参加者は職員四十三人、講師はNTT富山の平野嘉子主査。

十七年から富山県自家用自動車協会の役員として、その運営と業界の発展に寄与したもの

十三日、互助会が富士市五福小学校で、ビーチバレー・ボール大会を開催。十八日、入院患者さんが各階デイルームなどで参議院選挙の不在者投票。

で「医者が患者になつた話を講演。主催は、いよいよ会。

六  
月

病院だより

七日、九日、十四日  
東急観光富山支店が  
三回に分けて検診。



看護助手の勉強会  
真ん中が竹田さん



私たち看護助手は、日常業務の中で、食事介助は重要な仕事である。そこで、今迄の食事介助が、これで良いのかと疑問に思い、二ヶ月間にわたり勉強会

「食事介助の一考察」看護部助手四人、  
発表者、竹田敏子

第五回院内研究発表会から



そうめんは5cm位に切る

## 食事介助の一考察

## 患者さんの立場を理解して

が容易にできた。  
側臥位で一部介助だけで食べる時、枕の高さの調節が必要で、低く過ぎると頭を持ち上げる状態になり疲労感が強かつた。うすい座布団を一枚下に入れると食べやすかつた。

△看護職員の意識調査  
七十人に十二項目のアンケート結果は、回

を洗つてから介助している六十五人（39%）  
　　**入浴介助の整備も**

一口の適量が10ccほど  
が良かつた。

長めの曲がりストローで飲むと良かつた。

介助する立場からでは、そうめんは、つゆがこぼれ、めんが長く食べさせにくかつた。箸で丸めるか、5センチぐらいの長さに切つ

は次のとおりである。  
②食べやすい体位の工夫をしている五十二人（87%）③美味しく食べる様、声かけしている四十二人（70%）  
④食前に患者さんの身の回りを整理している

収率が六十人（86%）で、「ほとんどしている」が高い率を占し、第一位は「食事摂取状況の観察」が五十五人（92%）で、五位まで

## 新人の抱負

# 診療体制のご案内

休日診療	
(日曜日・祝日)	
午前 8時 30分	午後 5時
整形外科	
内科	
リハビリテーション科	

平日診療		通院バスのご案内			
(月曜日～土曜日)		月曜～土曜 午前運行 (日曜、祝日は休み) ○印は當時停留所、その他、臨時停車します。			
整形外科	午前 8:30 ～12:00  午後 4:00 ～7:00	①富山駅・西町コース 丸の内→西医病院→高山大橋 新町○○○西町→接続通り→高山駅→新町 新町○○○西町→接続通り→高山駅→新町	②梅中・長沢・金屋方面 →金屋→西医病院→神明→湖根 左坂口 新坂裏塩 平岡→古里郵便局→連雀 連雀→新坂裏塩	③吳羽・中老田・北代・田刈屋方面 →梅中→西医病院→吉作→花木 石坂 北代→吳羽駅←女子短大 中老田	
内科	午前 8:30 ～12:00  午後 3:00 ～5:00 (火・金曜日は7:00)	スポーツ整形外科 水・土曜日 午後 4:00 ～7:00	人間ドック 日帰りコース 1泊2日コース 2泊3日コース 3泊4日コース (申込先) 健康事業部 8:30～17:30	体力測定室 月～金曜日 午前10:00 ～12:00 午後2:00 ～5:00 (申込先) 健康事業部	
リハビリテーション科	午前 8:30 ～12:00  午後 1:30 ～7:00	糖尿病外来 火・金曜日 午前 9:00 ～12:00	泌尿器科外来 月曜日 午後 1:30 ～5:00	在宅看護・診療 木・金曜日 午後 1:30 ～4:00	
循環器外来	月曜日 午後 1:30 ～3:00		神経内科外来 土曜日 午前 9:00 ～12:00		
栄養指導					ウエイト・コントロール